

学校教育目標

病弱虚弱による
さまざまな困難を改善・克服し、
心豊かに生きる児童生徒を育てる

人権尊重の精神を基盤に、
自己を大切にし、
他者を思いやる心を持つ
児童生徒を育てる

自己の能力の可能性を伸ばし、
自立や社会参加をめざす
児童生徒を育てる

めざす児童生徒像

①自分を知る 心豊かな人

②人とつながることを大切にすること

③考え創り出す人

①学校教育目標 めざす児童生徒像に係る 学校経営方針

①-①②③全教育活動の柱に「キャリア教育」を位置づけ、児童生徒一人一人のニーズに応じた指導を充実させる
「自己理解・自己管理能力」「人間関係・社会形成能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」をもとに
キャリア発達を促す。

①-①様々な視点から自己理解を深め、豊かな心を育む

1) 変更や修正が可能な答えを**共同で見つける経験**をとおして、豊かな心を育む。

①-②児童生徒の社会とのつながりをつくり出す

1) 新学習指導要領に対応した「社会に開かれた教育課程」を目指し、**自立と社会参加の基盤となる学力**や**社会が求める**
力を育てる教育課程の編成に努める。

2) 児童生徒が安心してさまざまな社会につながる機会を増やし、自分の感覚をとおして学び、社会から必要とされる

①-③自己決定の力と対話による創造をつくり出す

主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、「生きて働く知識・技能」を活用し「**未知の状況にも対応できる**思考力・
判断力・表現力」で「**学びを人生や社会に活かそうとする**学びに向かう力・人間性」を児童生徒に育成する取り組みを行
う。

働き方等に係る 学校経営方針

②-①②③支える人材が力を発揮する環境をつくり出す

1) 校内、地域とつながり、アイデアを実践、新たな案を生む循環をつくり出す。
2) **次の方向を探る、よりよい修正に向かう対話により**、課題と効果を検証することで業務改善をすすめる
3) 事務局と連携し、未来に向かう取り組みへの予算配分を行う。

②-①考える過程で変更や修正が可能な答えを共同で見つけていく、一人一人を豊かに大切にすること

1) 合理的配慮の合意形成の考え方「今できることは何か（実施）（代替案）」「時間をかけて検討することは何か」
を

②-②育ち合い、支え合いのチームをつくり出す

1) **様々なチームが運動、連携、協力**しながら、一人一人の児童生徒への支援や指導、業務を行っていく。
2) それぞれのニーズに応じた研修を企画し、病弱教育についての専門性向上を図るための研究の方向性を探る。

②-③意義を明確に次のアクションを生み出す話し合いをつくり出す

1) **対話から案を生み出す運営**を工夫する
(1) 会議の目的を「報告」「（承認を得ることを目的とした）審議」「（合意形成を目的とした）審議」に分け、
話し合いを整理する。
(2) 合意形成を目的とした審議では「一人一人がもつ知識、アイデア」を「表現」「対話」し、「組み合わせる、
代替案を作る、新しいアイデアを生む」など、「**それを動かすチーム**」に託せるように対話を進める。

令和4年度 島根県松江緑が丘養護学校 学校評価

各学部、分掌、事務局、コンソーシアムプロジェクトが

- 1) グランドデザインを具現化する教育活動について
- 2) 社会とのつながりについて

の2点を目標に掲げ、児童生徒、学校に還ってきたものが何かを検証、評価